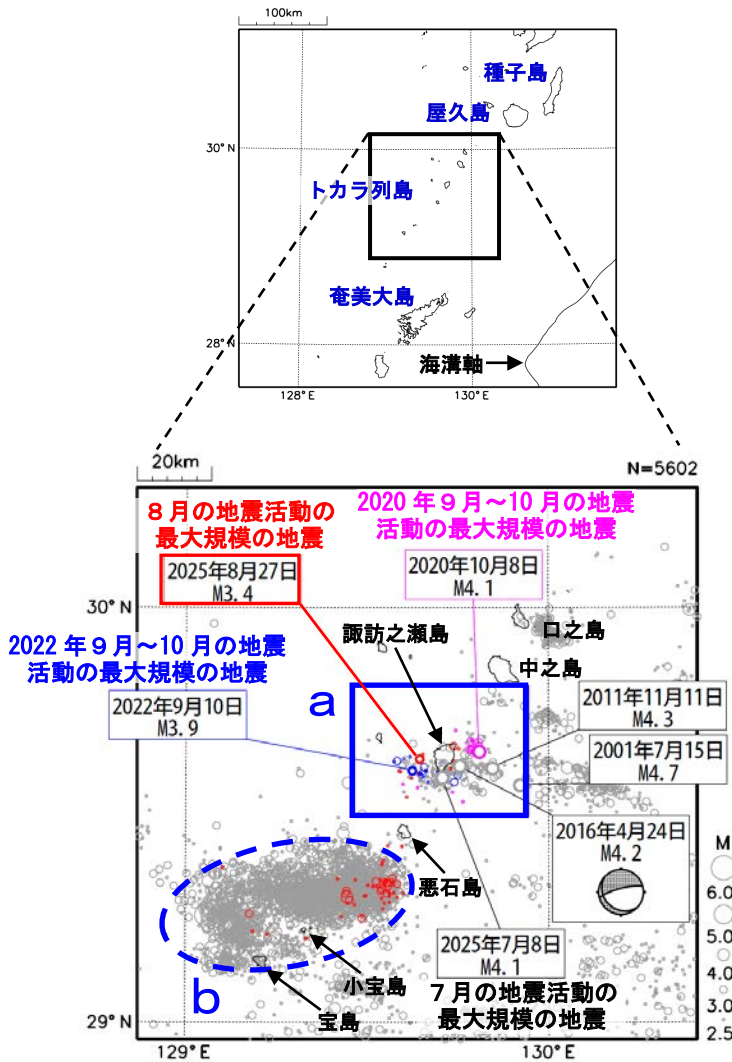


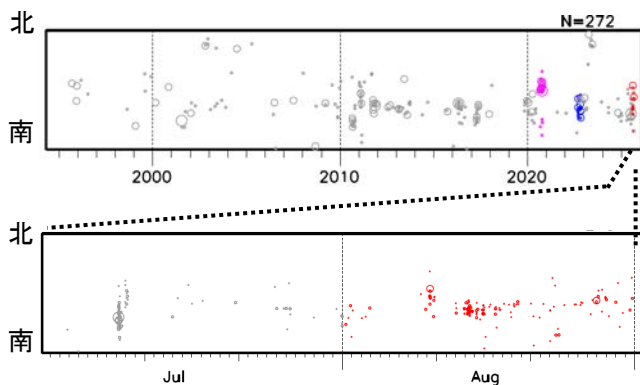
トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図

(1994年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2020年9月～10月の地震を桃色○で表示
2022年9月～10月の地震を青色○で表示
2025年8月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



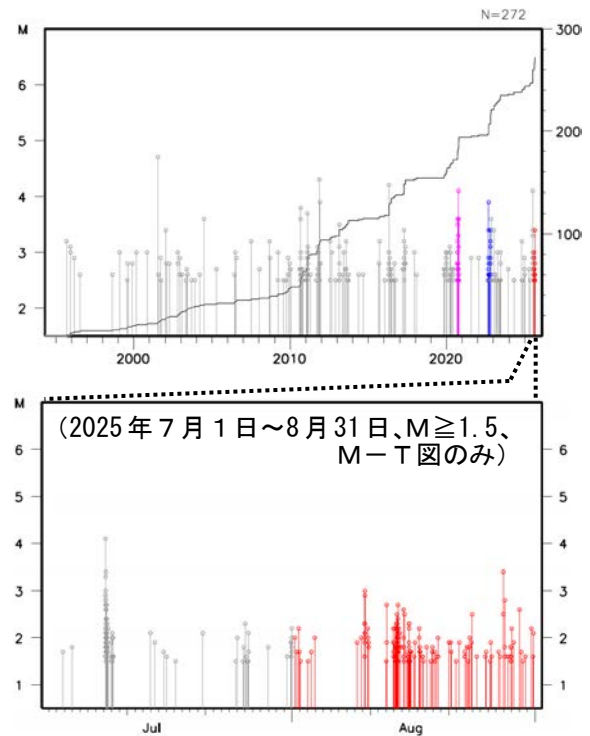
(2025年7月1日～8月31日、 $M \geq 1.5$)

トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年8月に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日23時11分に発生したM3.4の地震（最大震度3）である。この地震活動は陸のプレート内で発生した。なお、7月には震度1以上を観測した地震が33回（震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回）発生している。

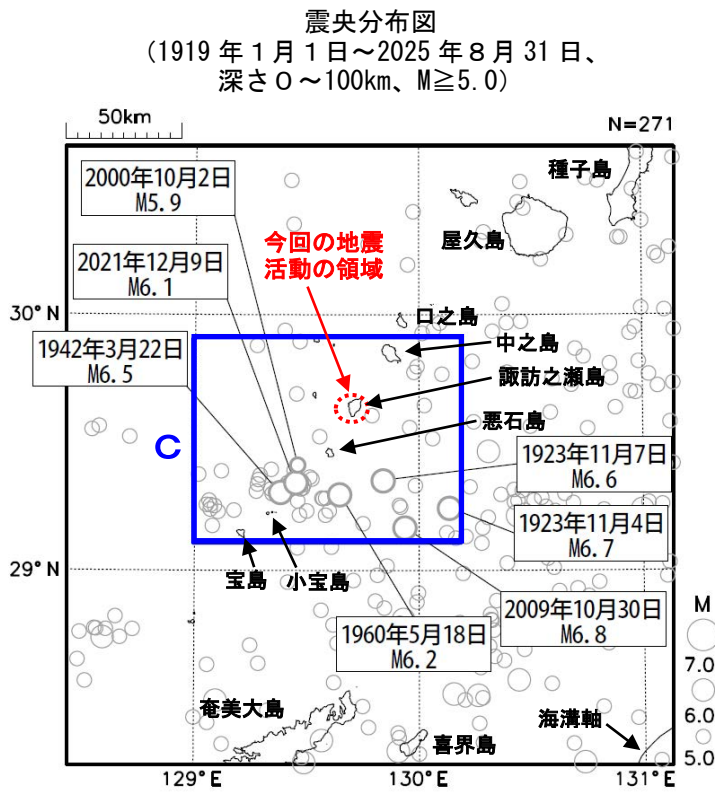
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

なお、今回の地震活動域の南西の領域（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となり、8月31日までに震度1以上を観測した地震が2304回発生した（7月3日に発生したM5.5の地震により鹿児島県十島村（悪石島）で震度6弱を観測）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2000年10月2日に発生した $M5.9$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破裂などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2009年10月30日に発生した $M6.8$ の地震（最大震度4）では、枕崎で18cm、奄美市小湊で11cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

